



ゆめみどり

第24号 平成27年5月8日
社会福祉法人 山梨檜の会
特別養護老人ホーム ゆめみどり
甲斐市玉川1700-1
TEL 055-278-2800
E-mail yumemidori@kashinokai.or.jp
URL <http://www.kashinokai.or.jp>



特別養護老人ホーム

和楽 WARAKU 開設

平成26年度末の3月25日、私どもの法人が甲府市の選定を受け運営する特別養護老人ホーム「和楽 WARAKU」（施設長：堀田潔）が開設致しました。場所は、甲府北中学校と山の手通りに挟まれた閑静な住宅街の一角で和風モダンをコンセプトにした2階建ての建物です。地域密着型の和楽WARAKUは、地域との共生がテーマです。

【特別養護老人ホーム 和楽WARAKU】

入居定員：長期入所 29名 短期入所 5名

住所：甲府市大和町3-6

問合わせ：TEL 055-252-2100

FAX 055-252-2106



4月



平成27年度 入職式



入社式



頑張ります!!



社会福祉法人山梨檜の会の合同入職式が4月1日、法人本部で行われました。入職式には法人が運営する4施設（甲府相川ケアセンター・ゆめみどり・あいむ・和楽）の新人職員合わせて9人が出席、臼井行夫理事長が「今年は、和楽WARAKUが開設し新たな仲間が増えました。ハードが完成している各施設にとってソフトの充実が重要です。皆さん一人ひとりが大切なソフトです。福祉の担い手としてしっかり目標を持ち、ご利用者やご家族に頼られる存在になれるようぜひ精進して下さい。基本は“笑顔とぬくもり”です。期待しています。」と激励の言葉を贈りました。

ゆめみどりのこの春の新人さんは、望月浩一さん（左側写真）です。介護福祉士として6年間の経験を持つ望月さん「少しでも早く、お一人お一人の生活に寄り添える介護を目指して頑張ります」と抱負を語っています。（配属ABユニット）

デイサービス便り

今年度からデイサービスではハンドケアを始めました(*^*)オイルを使用することにより、オイルが皮膚に浸透し保湿作用、保護作用、血行促進などの効果があります。ハンドケアはその人の人生と今を優しく包み込む「癒しのケア」なのです。お客様方から早くもご好評の声をいただいております！

心と体のケアで皆様に笑顔を！！



人事異動



松浦です！！



2月より介護課長・施設介護支援専門員になりました、松浦雅幸です。入居者様の「我が家」である”ゆめみどり”で安心して生活を送ることができるようにお手伝いができたらと思っています。また、半年に一度おこなわれるサービス担当者会議は、ご家族様と私達職員をつなぐ大切な場であると考えています。お時間の都合がよろしければ是非ご参加していただきたいと思います。これからも宜しくお願いします。

居宅介護支援事業所ケアマネジャーの小澤和也です。

（皆にはOKAZU君と呼ばれています！！）

趣味は競歩とマラソンです！！）

在宅生活でのお悩み事などなんでもお気軽にご相談下さい！

宜しくお願い致します(。)/~~~

小澤です!!





4月 お花見
若一王子神社
のお祭りや小
瀬スポーツ公
園へお花見に
出かけました。



4月
宮野洋子様
春の訪れを明
るい歌声で届
けてください
ました。



2月 握りずし
デイサービスや2
階エレベーター前
のスペースに屋台
が登場!! 握りたて
のお寿司をいただ
きました。



smile 広場



2月3日 節分
各ユニットに個性的な
鬼が出没。鬼を見事退
治した後はしあわせ
の獅子舞が登場!?



2月 お茶会
焼きたてのおいしい
パンケーキと大画面
でのDVD鑑賞を楽し
みました。



3月 西方 早百合 先生
有加 先生
素敵な連弾をお聞かせい
ただきました。



ゆめみどり文芸

見上ぐればブルーの空の広がりて
小さな悩み溶けゆく如し 矢崎 みち
懐かしい友に会ったが名を忘れ 長田 うめの
ゆめみどり窓辺にうつる富士の山 名取 一二三
少年が鉄棒に一人立ってゐる 川崎 とし子
日溜りにひっそり咲きし黄水仙 古屋 寿弥子
桜散り来る夏の日の暑さかな 深沢 さが美



編集後記

GW、久しぶりに御殿場の
アウトレットに出かけてきま
した。案の定、人、人、人、そ
の中で目立ったのが隣国の人
達のパワー。いわゆる「爆買
い」というのでしようか? 両
手に様々な袋を持ったグルー
プがあちらにもこちらにも。
まさしく日本経済の下支えに
なっていること疑いなしで感
謝です。ちなみに外国人旅行
者の消費額は1位が中国で3
9%を占めるそうです。さて
当方「爆買い」ならぬ「薄買
い」で大満足! 帰路に就いた
次第です。
(広報委員会)

防災訓練

3月17日、春の防災訓練を行ないました。

訓練は1階Bユニット入口付近から出火との
想定で実施、通報連絡・避難誘導・初期消火
訓練にご利用者と職員が取り組みました。そ
して今回、県立防災安全センターから防災指
導車を派遣していただき大地震の怖さを体験
しました。
震度5強から7まで激しい揺れが再現される
中、身の安全を守る一つの方法としてテーブ
ルの下に潜り込み脚にしがみつきながら揺れ
の治まりを待つ・・・といった動きを実体験
しました。訓練には、地元消防団(竜王3分
団3部)の団員も駆けつけてくださり全体の
サポートと共に地震体験にも参加していただ
きました。ありがとうございました。

